

令和2年10月20日

# 出前授業



令和2年10月8日（木）香椎第二中学校で、工業化学科の出前授業をさせていただきました。香椎工業高校には5つの学科があり、その学科で何を専門に学ぶかを説明してもらいました。特に工業化学科は、化学産業で働く技術者になるための勉強をしながら、化学(Chemistry)の面白さも学んでいる学科だという話をさせていただきました。



1限目の授業内容は、「人工イクラを作ろう」という内容です。これはアルギン酸ナトリウム水溶液を塩化カルシウム水溶液中に落とすことで、瞬時に表面に膜が形成されて、内部に液体を留めます。それにより、みかけ上のイクラに似たものが完成します。今回は紅色だけでなく、青色や緑色といったカラフルな色も行いました。中学生の皆さんは、思い思いに多彩なイクラを作られていました。この技術は、研究中における奇跡の産物であったそうで、まさに**化学のとうり**、**夢が化けた**ことでできた技術ですね！



2限目の授業内容は、「シャボン玉の化学」という内容です。小さい子どもから大人まで楽しめるシャボン玉。しかし、割れないシャボン玉は作れないの？シャボン玉は空気中にしかできないの？という**子ども心**にふと思ったことがあるのではないのでしょうか？今回はそれを解決してみようと思い、「弾むシャボン玉」、「水中シャボン玉」を作りました。中学生の皆さんは、弾むシャボン玉で何回弾むか、水中シャボン玉で何個連続で作れるかなど、友人同士で競争されてる生徒もいました。

おわりに、工業化学は工業という「**ものづくり**」、化学という「**探求心**」を兼ね備えており、この2つを合わせて「**夢を実現するための学問**」であるということで締めさせていただきます。

今回、出前授業を受けて頂きました香椎第二中学校の皆さん、本当にありがとうございました。また、皆さんと楽しい実験ができることを心からお持ちしております。